



井尻小学校だより

むらさき匂う



第 11 号

令和 6 年 3 月 18 日発行

文責：校長 門脇 岳彦

学校や井尻っ子の様子を毎日ホームページに掲載しています。上の QR コードから閲覧ください。

寸次川のほとりのサクランボ桜も満開となり、素晴らしい晴天のもと卒業式が行われ、三人の卒業生が巣立っていきました。22日の修了式をもって令和5年度を終えます。多くの皆様に、井尻小教育を支えていただき、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

明るく元気に巣立ちました

3月15日、令和5年度の卒業証書授与式が行われ、3名の卒業生が巣立ちました。

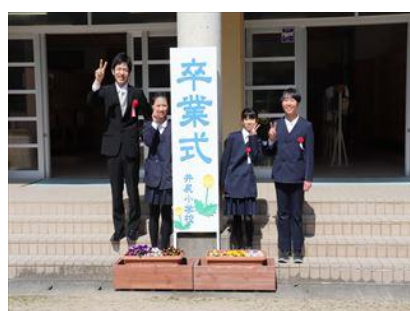
呼名の後、一人一人としっかり目を合わせて、卒業証書を手渡しました。卒業証書を受け取る礼法や態度はもちろん、呼びかけや式歌も大きな声でしっかり出来ました。あらためて6年生の成長を感じました。

校長式辞では、読み語りをした絵本「ピンクのれいぞうこ」(ティム・イーガン/作・絵)の内容を振り返り、自分に刺激を与え前向きにチャレンジさせてくれる存在は、これから出会う多くの出来事や体験、そして関わってくれる多くの人達の中にあることを伝えました。中学校での様々な出会いを大切に、自身の可能性を伸ばしてほしいと思います。

別れのことばと歌では、在校生が卒業生への感謝を込めて大きなはっきりとした声で呼びかけました。その呼びかけに応えるように、卒業生は6年間の自分を振り返ってお世話になった人への感謝の呼びかけをしました。卒業生が歌った“変わらないもの”、全員で歌った“きみに会えて”は思いが伝わるきれいな歌声となりました。

40分程度の卒業式でしたが、在校生、卒業生ともに立派な態度で、卒業生を祝福する厳粛で温かい式となりました。

お忙しい中、祝福いただきましたご来賓の皆様、祝詞をいただきました多くの関係者の皆様、ありがとうございました。



6年生を送る会

2月29日、10時からランチルームで6年生を送る会を実施しました。保護者の皆様にも来校いただき、たくさん声援を送っていただきました。ありがとうございました。

5年生を中心にした実行委員会で計画を立て運営しました。今年の6年生を送る会のスローガンは「みんなで協力して6年生に感謝の気持ちを伝えられる会にしよう」でした。スローガンどおりに、6年生に感謝を伝え、楽しんでもらえる素敵な会になりました。

<お楽しみタイム>は「もりくまじゃんけん」でした。2回目は保護者も職員も参加しました。チャンピオン対決は親子対決になりました。

<思い出のアルバム>コーナーでは、6年生が入学した頃から現在までの可愛い写真が映し出され、さらに転任した担任の先生からのメッセージが読み上げられました。6年生の成長過程をみんなで楽しみました。元2年生担任と現担任からは直接メッセージがありました。

<プレゼント渡し>では、学年ごとに作った手作りプレゼントを6年生に渡しました。6年生はとてもうれしそうでした。

<6年生へのメッセージ>では、「これまでありがとう！」を在校生全員で伝えました。

<6年生タイム>では、6年生が高度なダンスを披露してくれました。踊っている6年生自身が楽しそうにしているのがよかったです。

最後はみんなで記念撮影をしました。全員の笑顔がとてよかったです。6年生が退場した後、5年生が1～4年生にお礼を伝えました。少ない人数で準備が大変だったと思いますが、とてもよく頑張りました。



頑張った井尻っ子

3月14日（木）、卒業式の全体練習時に、下記のとおり頑張った井尻っ子たちの表彰式を行いました。

■島根県書初め展

- 金賞：赤名（6年）、花田（6年）、木村（5年）
- 銀賞：山岡（6年）、坪倉（5年）
- 銅賞：坂本（3年）、長尾（3年）、門脇（4年）、長尾（5年）、和田（5年）

■火災予防習字コンクール

- 銅賞：門脇（4年）

